

新市民会館の基本設計が まとまりました

市では、市民の芸術文化活動や鑑賞の場などとして利用しやすい新市民会館の整備を目指し、泉町1丁目北地区市街地再開発組合の協力のもと、基本計画に基づき、新市民会館等施設建築物の基本設計を進めてきました。市民説明会や関係団体からの意見聴取などでいただいた意見を踏まえるとともに、市議会特別委員会との協議を重ね、基本設計がまとまりましたので、概要をお知らせします。

新市民会館に関する経過や、基本設計の詳細は、市ホームページをご覧ください。

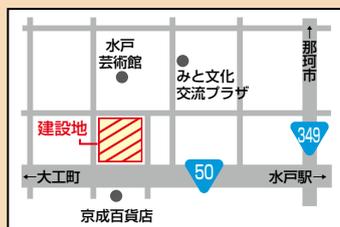
問合せ／新市民会館整備課(☎231-7070)

泉町周辺地区開発事務所(☎300-1044)

◆基本方針

1 周辺環境との調和

エントランスホールややぐら広場を、京成百貨店の入口から水戸芸術館まで一直線に配置します



2 南北2つのにぎわい

南側には展示ホールや会議室などを配置します。北側にはやぐら広場や大ホールを配置します

3 城下町の風格

木組みの力強い構造で建物の四方周りを包むことで、城下町の風格を表現します

4 やぐら広場と大ホール

木製の柱・梁を組上げた屋内広場を配置します。大ホールは、さまざまな目的や規模に対応できる劇場とします

5 最高のユニバーサルデザインを目指して

子どもから高齢者、身体の不自由な方など、すべての人に配慮します

6 省エネルギーで快適な空間の実現

自然エネルギーや高効率システムを採用します



やぐら広場の内観イメージ

水戸芸術館広場と向かい合う、全天候型の屋内広場。販売会やパブリックビューイングの開催も可能です。



施設南側の外観イメージ



大ホールの内観イメージ

2・3階をカーテンで仕切ることにより、催し物の規模に対応した使い方ができます。



中ホールの内観イメージ

コンサートや演劇、講演会、映画の上映など、さまざまな催し物が開催できます。

◆施設構成

【4階】中ホール(約500席)、小ホール(大練習室)、和室、芝生広場など

【3階】大・中・小会議室、小練習室など

【2階】展示ホール、各種スタジオ、学習ラウンジなど

【1階】やぐら広場、総合案内、商業エリアなど

【1～3階】大ホール(約2,000席)

【地下1階】障害者用駐車場など

◆施設概要

建設地／泉町1丁目地内

構造種別／鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造・木造

敷地面積／8,284.95㎡

建築面積／7,145.3㎡

延床面積／約22,800㎡

階数／地上4階、地下1階

最高高さ／35.8m

2022年9月の開館を目指し、実施設計、既存建築物の解体工事、建築工事を行っていきます